

平成30年度活動方針

【基本方針】

製造プロセス技術分野において、公設試験研究機関(公設試)相互および公設試と(国研)産業技術総合研究所(産総研)との協力体制を強化することによって、試験研究及び技術開発を効果的に推進し、我が国の産業の発展に貢献することを本部会の基本方針とする。

【重点活動】

本部会では傘下の分科会、研究会に幅広い技術的バックグラウンドを持つ多数の会員が参加している。このような状況から、分科会、研究会の独自の活動を行うと共に、異なる分科会、研究会に属する会員、更には異なる部会及びその傘下の分科会、研究会に属する会員との交流、連携を積極的に図る。また、各分科会、研究会においては、地域の企業との交流、連携をより積極的に推進する。これを達成するため、重点的に以下の活動を行う。

- (1) Face to face の情報交換を活発に行う
- (2) 電子メールや Web 等を活用して、効率的な情報交換や情報発信を行う
- (3) 地域産業活性化支援事業等を活用して人材育成を図る
- (4) 研究連携支援事業、技術向上支援事業および新技術活用促進事業を活用して、ネットワーク形成、連携の促進と、技術の向上を積極的に図る
- (5) 提案公募型研究開発事業等の競争型研究開発制度の活用事例を参考とし、更に積極的な提案を図る
- (6) 分科会・研究会相互、更には他部会及び傘下分科会・研究会との間の交流を積極的に図り、連携や相互補完関係の強化を図る
- (7) 効果的な活動のために効率的な運営を図り、更に望ましい体制を検討する